

2017年4月新規オープンの保育所情報

1 上野桜木に3～5歳児

場所 上野桜木2-1-8フラッツ上野桜木
定員 47名
事業者 株式会社スターズ
(スターキッズと同じ)

以前から私が指摘していた「0～2歳時は小規模保育や認証に通っていても3歳以降の行き先がない3歳の壁」の解消に一步！

2 池之端に初の保育園

場所 池之端2-8-12
定員 49名(0～5歳)
事業者 株式会社fes/パートナーズ

はじめての池之端の保育園オープンです。土地の関係もあってコンパクトです。忍岡小学校の敷地内のこども園は2017年10月オープン予定。(東京児童協会-たいとうこども園と同じ事業者で定員は73名予定)

3 鳥越の都有地に保育所

開設は2018年4月の予定ですが、待機児童が多い南部地域で大きめの保育所がつけられそうな都有地を借りられることに。事業者を公募する予定です。土地が狭い台東区ではめずらしく、広い土地なので**90名以上の定員**が見込めそうです。

区立幼稚園の預かり保育をすすめるべき！と教育長に提案

約一年に一度の一般質問。区長や教育長に直接提案や質問ができる貴重な機会です。最年少の女性区議として、新しい概念や、30年後の台東区を見据えた課題について、提案・質問しました。

2025年超高齢社会への対応を！

1. 在宅看取りの推進を

2025年には団塊の世代がすべて75歳以上となり、大介護時代がやってくる。現在自宅で看取られているのは1割だが、自宅で最期を迎えたいという人は、7割を超えている。希望と現状があていない。看取る人の負担はもちろんしっかりと考慮が必要だが、医療資源の適切な配分のためにも**自宅での看取りを推進していくべき。そのためには看取りができる人材育成が必要。**

2. ダブルケアへの対応を！

少子化と出産の高齢化などで、**育児と介護を同時期に担う「ダブルケア」**が増えてきている。横浜など他の自治体では、対応を進めている。台東区としても育児と仕事の両立、介護と仕事の両立については少しずつサポート体制が整ってきたが、すべてを同時にというのはまだまだ体制が整っていない。

2 区立幼稚園の預かり保育など資源の活用を！

1. 区立幼稚園でも預かり保育を実施するべき

私立幼稚園でも預かり保育を実施していただいていることは知っているが、長期間の休みの対応など働く親へのサポートとしては困難。毎年保育園を作っているのに関わらず、保育所の待機児童が増え続けている中で、**区立幼稚園でも預かり保育を実施して、待機児童の解消に努めるべき。**もちろん働く親へのサポートだけではなく、幼稚園の保護者からも一時保育の充実は強く要望を受けている。早急を実施するべき。

2. 区立幼稚園の園庭やプールを保育園でも！

最近できた民間の保育所では園庭やプールがないことも多い。そこで区立幼稚園の園庭やプールをつかっていない夏休みなどに、使えるようにしたらどうか？

3 未来を皆が対等な立場で考え共に課題の解決策をつくる「フューチャーセンター」

これから10年先、30年先の台東区を考えていく上で、今まで通りの行政のやり方ではうまくいかない。**区民の希望も多様化していく中で、区民や企業、NPOと一緒に、台東区・社会の課題を解決していくことが必要。**「フューチャーセンター」とは北欧ではじまった新しい概念で、デンマークでは政府の機関として位置づけられている。日本では行政が設置しているのは松戸のみで、他では民間企業が設置しているものがほとんど。台東区としては、伝統や歴史があるからこそその土台に基づいて、「未来-フューチャー」について考え、そこから「今」何が必要なのかを考える必要がある。**台東区でもフューチャーセンターの考えや手法を取り入れていくべきではないか？**

4 教員の勤務実態の把握を！

教員が子どもと向き合える時間を増やすために、台東区としても校務システムの導入などさまざまなことに取り組んでいる。しかし、現在台東区では、教員の勤務実態が正確に把握できていない。ハンコで出勤簿をつけているだけと聞く。しかし、一般企業ではタイムレコーダーやICカードでの勤怠管理や少なくとも時間の管理はしている。労働基準法においても、管理職が教員の勤務時間をしっかりと把握することは義務付けられている。昭島市ではタイムレコーダーによる勤怠管理が始まったと聞く。**台東区でもICカードやタイムレコーダーによる管理と、実態の把握を行い、まずは現状を把握、その上でどうすれば教員の負担軽減ができるのか、子どもと触れ合える時間が増えるのかを検討するべき。**

質問・提案に活かしています！



松戸市フューチャーセンターを視察
(若手の他自治体議員と一緒に)

ジンジャーとさよ

谷中に住む猫

区議会議員



めずらしく高齢者のことを質問してるのじゃ？



でしょ？って、そんなこともないよ。区議会議員はいろんな相談をうけるからね。特に得意だったり力を入れているのが子どもと女性と開かれた区政（ICT）ってだけだよ。



でも、一般質問とかでやるのは珍しいじゃ。



そうかも。これって特にすべての世代に関わることなんだよね。



なんで？2025年になったら何か変わるじゃ？



だって、介護する世代って子ども世代でしょ？それに医者不足とか聞いたことはない？



あるじゃ！高齢になれば病院に行くことも増えるからお医者さん足りない大変じゃ！



そう。それに、自宅で看取られたいと本人が希望して在宅療養していても、自宅で看取れる人材がないとできないでしょ？



つながってるじゃ。



そうよ。いろいろつながっているんだよ。フューチャーセンターも！



カタカナはわかんないじゃ。



ジンジャー・・・あなたの名前もカタカナだけど・・・(笑) わかりにくいよね。「学校」という概念がない時代に「学校」を説明するようなものだもの。



でも、新しい概念とか、私達の世代の課題を区政に伝えるのも最年少女性議員としての大事な仕事だからね！



前につかった「シビックプライド-まちを好きで誇りに思う気持ち-」や「イクボス-育児を応援する上司」もその後他の議員も使いだしたじゃ！！



先頭にたって未来へ走る役割が有ると思うの。難しい言葉はなるべく、解説付きで説明するようにするね。

台東区図書館のあり方が出されました(委員会報告)

9月8日から10月25日まで行われた第3回定例会の委員会で報告された内容ピックアップ！

1 台東区図書館のあり方

図書館のあり方をしっかりとまずは定めるべき！と平成26年に私からも提案していた件が報告。**レファレンスの充実と産業の知的部分のサポート役も！**と訴えました。

- ・区民の役に立つ図書館
- ・生涯学習を支える図書館

2 2017年4月からのこどもクラブの事業者決定

社会福祉事業団が運営していたこどもクラブが昨年からの他の事業者が変わっています。今年も変更にあたっては、十分引き継ぎに配慮するように「強く！」要望しましたが、もし**気になる点があったらご相談ください**ね。したやこどもクラブ・松葉こどもクラブ⇒(株)日本保育サービス 浅草こどもクラブ・竜泉こどもクラブ ⇒(株)プロケア

3 池之端こどもクラブ 池之端児童館

平成29年6月下旬～平成30年3月上旬まで大規模改修のため、こどもクラブは忍岡小学校教室を利用、児童館は事業を縮小して実施。ランドセル来館は忍岡小学校で実施されます。



委員長をつとめる子育て支援特別委員会で、大阪の池田市にステーション保育についての話を聞いてきました。今定例会では委員からステーション保育やサテライト保育の提案も！視察の成果を政策にしっかりと活かしています。

1982年3月10日生 34歳

私立成蹊高校、白百合女子大学を経て、お茶の水女子大学大学院修了

研究テーマは『夫婦の情緒的サポートと育児ストレスの関係』

修了後はIT系人事職として、社員が働きやすい会社づくりにとめる。

2011年より台東区議会議員。2015年に再選を果たす。台東区では唯一の30代女性議員。

声なき声を聞くという意志と、少子高齢化への特効薬としての子育て支援に力を入れていることから

キャッチフレーズは「子育て、本命！ーやさしい政策ー」「議員のあり方」とは何か？を模索しながら

、区民の方々との双方向的な取り組みを実施している。政策を実現できる超党派若手女性議員のネットワーク「WOMAN SHIFT」代表。

党籍：民進党

会派：たいとうフロンティア

資格：保育士

趣味：空手・読書

おかしづくり

好きな物：納豆・くだもの

本目さよ
連絡先

台東区上野桜木2-1-9-6A

MAil info@sayohomme.com

電話 03-5834-7283(留守電まで)

FAX 020-4666-1376

<http://www.sayohomme.com/>

<https://www.facebook.com/hommesayo>

@sayohomme

<http://ameblo.jp/hommeisayo/>

ほんめ
本目さよ

